



## ARCHITECTURE REVIEW



### 建築見て歩記 その110

福井県にある「一乗谷朝倉氏遺跡博物館」、内藤廣設計で2022年に開館しました。戦国大名の朝倉氏の本拠地だった場所で、近くに朝倉氏館跡もあります。博物館ではこの館を原寸で再現しており、それを包み込む「鞘堂」としての建築と言えると思います。設計者は、高さを抑える為切妻の連続としたそうです。奇を衒わない内藤氏らしい力強い建築です。

## CURRENTLY WORKS



### クリニックの改修…「変えないデザイン」その2

昨今の受付カウンターは、患者さんとのコミュニケーションの視点からオープンタイプが多く採用されますが、ここでは既存の密閉型を残しています。感染症対策の視点に加えて、高齢者が多い患者さん達に、以前と変わらない対応をすることも主眼となっています。変わらないことで「安心感」も引き継ぐ…「変えないこと」も大切な視点だと学びました。

## PRIVATE TOPICS



### 関山の地元探訪記 その21

以前にも紹介した、蒲郡の「子安弘法大師像」です。前回は、海からの遠景でしたが、今回は山頂まで行って、参拝して来ました。大きいです！抱いている子供の背丈が約5mです！子宝安産にご利益があるそうです。ついですが、すぐ横にある、店主が歴史学者のカフェ「ヒルトップ」からの海への眺望が素晴らしく、特に夕陽が沈む頃はさらに美しいです。

## EDITORIAL NOTE

「Akebono News」は今号で120号となり、毎月発行ですから、これまで10年間続けて来たことになります。スタート時は、まだ紙面構成のフォーマットが確定しておらず、毎回悩みながら編集を進めていました。ここまで続けて来られたのは、皆様のお陰です。今後もよろしくお願い致します。

編集担当：太田・藤原、監修：岡島